

国際教養学研修プログラム（国内）：パンデミックと国際組織

アラバマ大学 Tayler Kent 先生の Introduction to Global Perspective and Culture コースとの国際協働学修をオンラインで実施します。パンデミック渦中の国際組織の役割、あるべき姿、そのために日米両国は何ができるのか、などについてアラバマ大学の学生と議論します。

T1で「国際組織論」を受講した方はもちろん、受講していなくても国際社会、アメリカと国際組織の関係、国際組織全般に関心のある方は是非、受講して下さい。

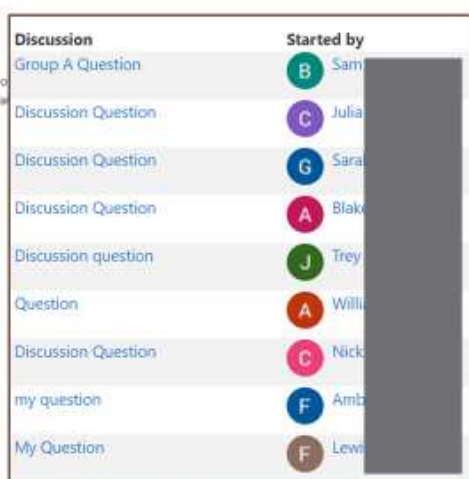
※国際協働学修は英語で実施します。

Zoomによる同期型の国際協働学修



COIL-Moodleによる

非同期型の国際協働学修



履修方法：希望者はまず、以下から登録をお願いします。【10月29日（金）まで】

<https://forms.gle/vWKohzdtDts4bFTb7>

T6 集中（2単位、国際教養学部共通専門科目）

1 ガイダンス（グループ・ワーク） 1/28 金 4限 14時30分～16時 【Zoom 国内】

2-3 国際協働学修1（COIL-Moodle） 2/10～15

Global Leader についてのオンライン・ディスカッション

4-7 事前学修1 2/18 金 4限 14時30分～16時 【Zoom 国内】 【Zoom 国内】

2/19～24 プレゼンテーションの構想

「パンデミック下における国際組織に影響のある Global Leader」

8-11 国際協働学修2（COIL-Moodle） 2/25～3/3

日米合同チームによるプレゼンテーションの作成

12 リハーサル 3/3 木 10時～11時 【Zoom 国内】

13 国際協働学修3 3/4 金 10時～11時 【Zoom 国際】

14-15 国際協働学修4（COIL-Moodle） 3/4→3/10

16 まとめと振り返り 3/11 【Zoom 国内】

●COIL-Moodle はこちら <https://clmdlapsrv.chiba-u.jp/moodlecoil/login/index.php>

2021年度>COIL>Pandemic and International Organizations

（履修登録後に手続きが完了して利用可能になったらお知らせします。）

※国際教養学部共通専門科目（2単位）

国際教養学部：集中講義のため、単位登録上限から除外されます。

その他の学部：単位上限内に含まれますのでご注意ください。

単位上限その他との関係で「聴講」として参加されるのも歓迎します。フォーム入力の際にその旨、お書き下さい。

問い合わせ：国際学術研究院・高光佳絵 takamitsu@faculty.chiba-u.jp